

今号の内容	ページ
◆六合校区通学合宿の1日	2～3
◆企画展 子爵會我祐準開催のお知らせ	4～5
◆風流のふるさと やながわほか	6～7
◆22年市職員の給与と勤務条件報告ほか	8～9
◆イルミネーション冬蛸ほか	10～11
◆市民のひろば(12-13) ◆俳句(13) ◆情報わいど(14-16) ◆がんばったね・ぬくもり(16-18) ◆もちふみデビュー(18-19) ◆人権・同和教育シリーズ(20)	



## 水面に映える光の中をパレード

詩聖・北原白秋の命日である11月2日を中心に、白秋祭式典や市民文化祭などが市内各地で開催。11月1日から3日までは、恒例の白秋祭水上パレードが行われました。今年は3日間で248艘が水上パレードに参加。川下りコースにあんどんやかかり火が灯され、どんこ舟の乗船客を市民団体の琴や太鼓の演奏、合唱などでもてなしました。

◆人権・同和教育シリーズ…No.79

12月4日から10日まで人権週間です

## 育てよう 一人一人の人権意識

### 人権週間とは

第二次世界大戦の悲惨な戦争の反省から、昭和23(1948)年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。その2年後の第5回国連総会では、12月10日を「人権デー」として、世界中で記念行事を行うことが決議されました。

日本では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年に、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会の開催や街頭啓発などの啓発活動が全国的に行われています。

柳川市でも、街頭啓発や「人権を考えるつどい」を行います。

### 街頭啓発

市長をはじめ議長、教育長、各種団体の代表などが「人権を尊重し、明るいま

ちを築こう」と市民に呼びかけます。

●日時・場所 12月5日

(月)

▽午前7時30分～西鉄柳川駅前

▽午後3時30分～市内スパーなど3か所

### 人権を考えるつどい

「思いやりのあるやさしいまち柳川」をテーマにパネル展示や社会福祉法人学正会白梅学園吹奏楽部によるアトラクション、講演会を行います。

●日時 12月4日(日)、午後1時30分開演(1時開場)

●会場 三橋公民館大ホール

●入場料 無料

●講演会

▽テーマ「みんなやさしさの根つ子でつながっている」

▽講師 大野勝彦さん

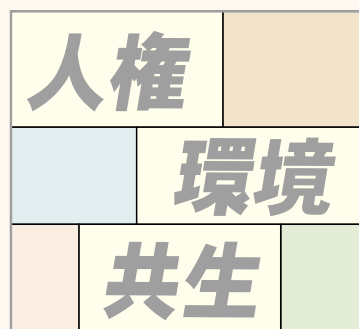
大野さんは、45歳のとき



▲講師の大野勝彦さん

に農作業中、不慮の事故で両手を切断。入院3日目より、「湧き出る生」への想いを詩に託し、2か月目には、その喜びを水墨画に表現。書きためた詩を『両手への賛歌』として自費出版。その後も、エッセー、詩画集などを多数出版。個展、講演を行うなど精力的に活動。

「両手を失ったことによつ



て人のぬくもり、やさしさに初めて気づきました。家族やそばにいる人を大切にしたいという気持ち、ありがたみという気持ちをたくさんの人に伝えたくて、全国を講演して回っています」と大野さん。現在、「やまびこ塾」(やさしさと笑顔の集まり)の塾長として活躍。

問い合わせは、市人権・同和教育推進室(三橋庁舎、77・8842)まで。